

日付やコメント欄などは後日見直した際、すぐに内容を理解できるように記録として使いましょう。

1. 画面への出力

	問題内容	日付	難易度			コメント
			易	中	難	
Q1	教科書 134 ページ 図 5-4 のプログラミングを行い、出力結果を確認しなさい。(※printf 関数の使い方)					
Q2	「モモダニ コウコウ」と出力するプログラムをつくりなさい。 (p.134 ページ 図 5-4 参考)					
Q3	「モモダニ (改行) コウコウ」と、途中で改行し出力をしなさい。 {※改行の拡張表記の使い方。(教科書では¥n だが、演習では\n とする)}					
Q4	「私の名前は〇〇です。(改行) △歳です。」と自分の名前と年齢を用いて自己紹介になるよう出力しなさい。					

2. データの計算とデータ型の取り扱い

問題内容		日付	難易度			コメント
			易	中	難	
Q1	2つの整数 a=45,b=1 の和と差を求め整数型で出力するプログラムを作りなさい。(p.135 例題 5-1) (※int 型の使い方)					
Q2	2つの整数 a=2020,b=1964 の和と差を求め整数型で出力するプログラムを作りなさい。(p.135 例題 5-1 参考)					
Q3	2つの整数型の変数 a=45,b=6 の時、和,差,積,商, 余り(乗余算)を求め整数型で出力するプログラムを作りなさい。(※算術演算子の使い方)					
Q4	2つの実数 a=52.6 , b=78.4 の積と商を求めるプログラムを作りなさい。(p.138 例題 5-2 参考 ※float 型,%f の使い方)					

3. キーボードからのデータ入力

問題内容		日付	難易度			コメント
			易	中	難	
Q1	2つの整数をキーボードから入力したとき、その和と差を計算して出力するプログラムを作りなさい。(p.141 例題 5-4)					
Q2	2つの整数をキーボードから入力したとき、その積, 商, 余り (乗余残) を計算して出力するプログラムを作りなさい。(p.141 例題 5-4 参考)					
Q3	3つの整数をキーボードから入力したとき、それらの和と積を計算して出力するプログラムを作りなさい。					
Q4	3つの整数をキーボードから入力したとき、それらの平均点を計算して出力するプログラムを作りなさい。					

4. 「選択処理」(場合分けのプログラム ※if文で考えること)

問題内容	日付	難易度			コメント
		易	中	難	
Q1 キーボードから入力した整数が、0以上なら「プラス」、0未満なら「マイナス」と出力するプログラムを作りなさい。(p.143 例題 5-5)					
Q2 キーボードから入力した整数が、0以上なら「パターン青」、0未満なら「パターンオレンジ」と出力するプログラムを作りなさい。(p.143 例題 5-5 参考)					
Q3 キーボードから入力した整数が、15以上なら「パターン青」、15未満なら「パターンオレンジ」と出力するプログラムを作りなさい。(p.143 例題 5-5 参考)					
Q4 キーボードから入力した整数が 10 なら「パターン青」、それ以外なら「パターンオレンジ」と出力するプログラムを作りなさい。(p.143 例題 5-5 参考)					
Q5 キーボードから入力した整数が 13 より小さければ「パターン青」、13 より大きければ「パターンオレンジ」と出力するプログラムを作りなさい。(p.143 例題 5-5 参考)					

5. 繰り返し処理」(p.150)

問題内容		日付	難易度			コメント
			易	中	難	
Q1	1 から 10 までの整数の和を計算するプログラムをつくりなさい。 (p.150 例題 5-8)					
Q2	1 から 20 までの整数の和を計算するプログラムをつくりなさい。					
Q3	10 から 20 までの整数の和を計算するプログラムをつくりなさい。					
Q4	「モモダニ コウコウ (1 行改行)」と 10 行出力するプログラムをつくりなさい。					

6. 複合問題

問題内容	日付	難易度			コメント
		易	中	難	
Q1 キーボードから入力した整数が奇数なら「odd」,偶数なら「even」と出力するプログラムをつくりなさい。(p.178)					
Q2 教科書 p178 図 5-14 のプログラムの空欄を埋められるように、10 の階乗を計算するプログラムをつくりなさい。					
Q3 2つの整数を入力し、(先に入力した値) - (後に入力した値) の減算の結果を判別し、「プラス」または「マイナス」出力するプログラムを作りなさい。					
Q4 2つの整数を入力し、先に入力した数から後に入力した数を引き続け、何回で0以下になるか計算するプログラムをつくりなさい。					

その他にも練習をしたい場合は、教科書やレポートのプログラム文の設問を利用すること。